

Working Folder連携設定をご利用のお客様向け メンテナンス対応作業マニュアル



< 目次 >

はじめに	2
ジョブフロー連携機能	
メンテナンス前に実施	
ジョブフロー連携設定無効化	3
メンテナンス後に実施	
ジョブフロー連携設定有効化	5
親展ボックスに残った文書の手動アップロード	7
DocuShare 連携オプション for Working Folder	
メンテナンス前に実施	
ルール設定無効化	9
メンテナンス後に実施	
ルール設定有効化	10
NAS連携機能 (IODATA)	
メンテナンス前に実施	
NAS連携設定無効化	11
メンテナンス後に実施	
NAS連携設定有効化	13
NAS連携機能 (BUFFALO)	
メンテナンス前に実施	
NAS連携設定無効化	15
メンテナンス後に実施	
NAS連携設定有効化	16
ArcEPS電子配信機能	
メンテナンス前に実施	
ジョブ処理停止	17
メンテナンス後に実施	
ジョブ処理再開	18

はじめに

2017年11月4日に実施予定のWorking Folderのメンテナンス作業により、メンテナンス期間中はすべてのサービスがご利用いただけなくなります。

本メンテナンスの影響により、下記のWorking Folder連携機能をご利用のお客様については、お客様にて実施していただく必要のある作業が発生いたしますので、本書にて作業手順を記載致しました。ご参照ください。

■作業が必要な連携機能

連携機能	メンテナンス時の挙動	作業内容
ジョブフロー連携機能	<ul style="list-style-type: none">・アップロード失敗・親展ボックスへの文書蓄積	<ul style="list-style-type: none">▼メンテナンス前作業<ul style="list-style-type: none">・ジョブフロー連携の無効化▼メンテナンス後作業<ul style="list-style-type: none">・ジョブフロー連携の有効化・文書の手動アップロード
DocuShare 連携オプション for Working Folder	<ul style="list-style-type: none">・同期失敗	<ul style="list-style-type: none">▼メンテナンス前作業<ul style="list-style-type: none">・連携設定の無効化▼メンテナンス後作業<ul style="list-style-type: none">・連携設定の有効化
NAS連携機能 (IODATA)	<ul style="list-style-type: none">・同期失敗	<ul style="list-style-type: none">▼メンテナンス前作業<ul style="list-style-type: none">・連携設定の無効化▼メンテナンス後作業<ul style="list-style-type: none">・連携設定の有効化
NAS連携機能 (BUFFALO)	<ul style="list-style-type: none">・同期失敗	<ul style="list-style-type: none">▼メンテナンス前作業<ul style="list-style-type: none">・連携設定の無効化▼メンテナンス後作業<ul style="list-style-type: none">・連携設定の有効化
ArcEPS電子配信機能	<ul style="list-style-type: none">・アップロード失敗 (Working Folderへの電子配信プリンターに指示したジョブは、「異常終了」になります)	<ul style="list-style-type: none">▼メンテナンス前作業<ul style="list-style-type: none">・電子配信プリンターのジョブ処理の停止▼メンテナンス後作業<ul style="list-style-type: none">・電子配信プリンターのジョブ処理の再開

ジョブフロー連携に必要な作業

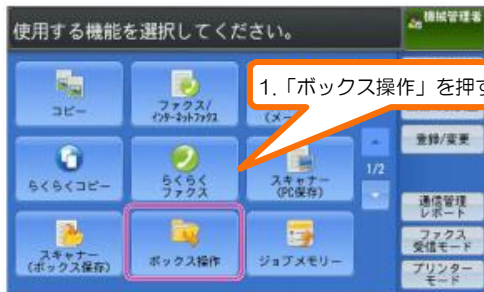
複合機 ジョブフロー連携設定無効化手順（メンテナンス前に実施）

ファクス文書やスキャン文書のWorking Folderへのアップロードを、事前に無効化する手順について説明します。

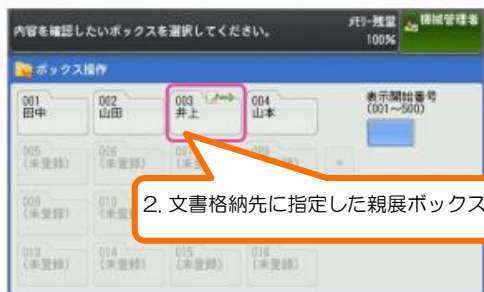
* 画面イメージは、ApeosPort C4475を例としています。



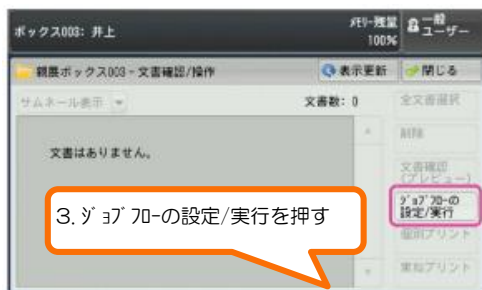
複合機の「機械管理者」でログイン



タッチパネルからボックス操作を選択



格納先に指定した親展ボックスを選択



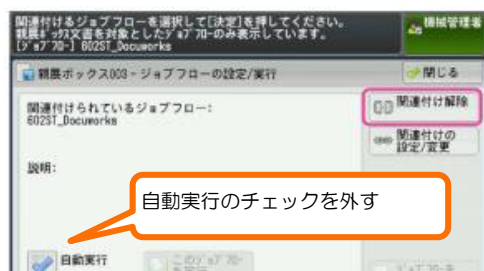
「ジョブフローの設定/実行」を選択

次ページへ続きます

ジョブフロー連携に必要な作業

複合機 ジョブフロー連携設定無効化手順（メンテナンス前に実施）

前ページより



「自動実行」のチェックを解除

5. 解除して良いかのメッセージが表示→「はい」を押す

これでジョブフロー連携設定を無効化しました。
文書は格納先に指定した親展ボックスに保存されます。

ジョブフロー連携に必要な作業

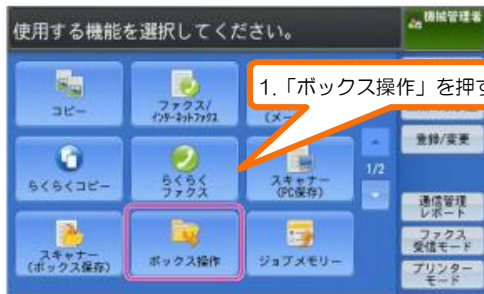
複合機 ジョブフロー連携設定有効化手順（メンテナンス後に実施）

ファクス文書やスキャン文書のWorking Folderへのアップロードを、再度有効化する手順について説明します。

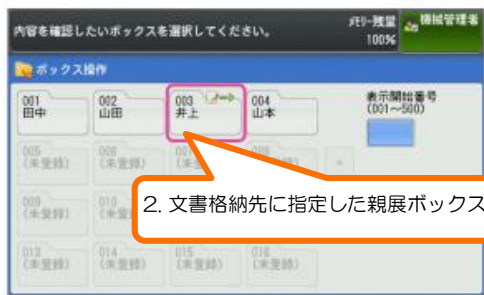
* 画面イメージは、ApeosPort C4475を例としています。



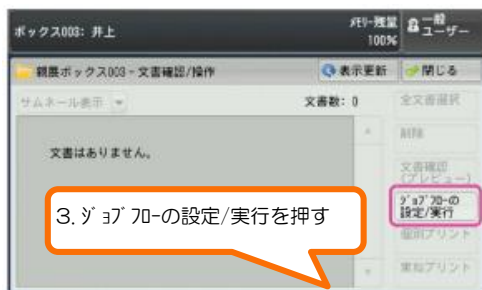
複合機の「機械管理者」でログイン



タッチパネルからボックス操作を選択



格納先に指定した親展ボックスを選択



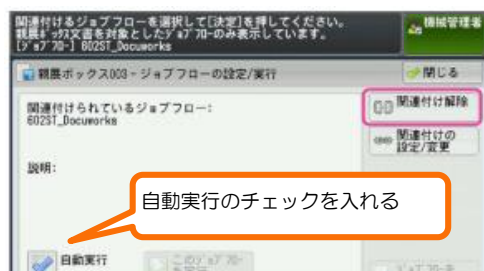
「ジョブフローの設定/実行」を選択

次ページへ続きます

ジョブフロー連携に必要な作業

複合機 ジョブフロー連携設定有効化手順（メンテナンス後に実施）

前ページより



「自動実行」をチェック

5. 自動実行して良いかのメッセージが表示→「はい」を押す

これでジョブフロー機連携設定を有効化しました。
文書は格納先に指定した親展ボックスに保存されます。

ジョブフロー連携に必要な作業

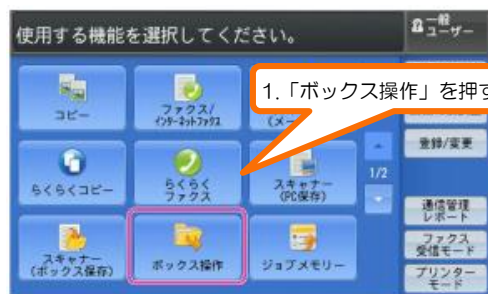
親展ボックスに残った文書の手動アップロード（メンテナンス後に実施）

親展ボックスに格納されたままのファクス文書やスキャン文書を、手動で Working Folder へのアップロードする手順について説明します。

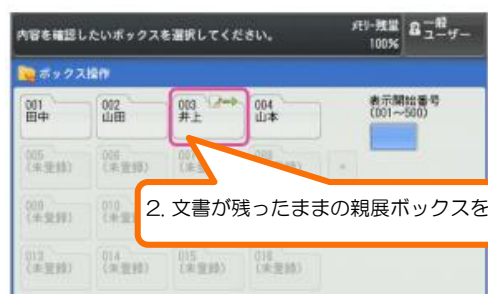
* 画面イメージは、ApeosPort C4475を例としています。



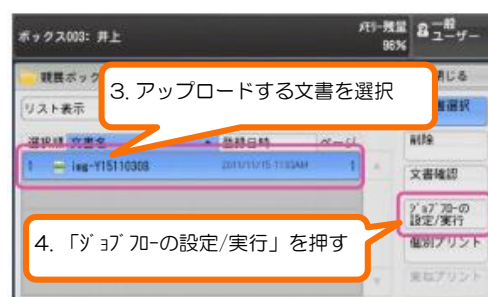
複合機の「機械管理者」でログイン



タッチパネルからボックス操作を選択



文書が格納されたままの親展ボックスを選択



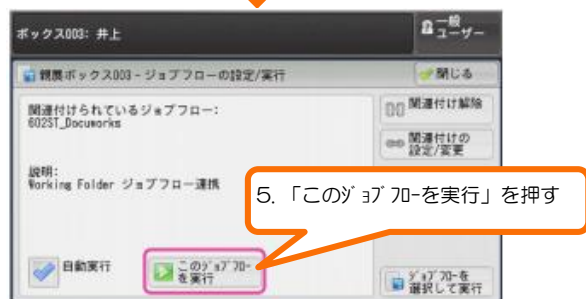
アップロードする文書を選択し、「ジョブ70-の設定/実行」を押下

次ページへ続きます

ジョブフロー連携に必要な作業

親展ボックスに残った文書の手動アップロード（メンテナンス後に実施）

前ページより



確認画面が表示されるので、「このジョブフローを実行」を押す

これで親展ボックスに残った文書がWorking Folderにアップロードされました。

DocuShare連携に必要な作業

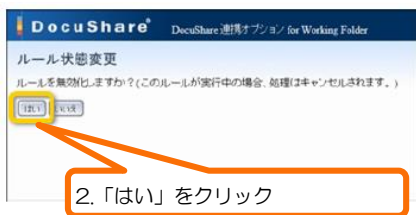
ルール設定無効化手順（メンテナンス前に実施）

DocuShareとWorking Folderの連携設定を、事前に無効化する手順について説明します。この手順には、DocuShareの管理画面を使用します。

* 画面イメージは、DocuShare 連携オプション for Working Folder 7.0.6を例としています



[ルール一覧]画面で、無効にするルールに対応する[無効化]ボタンをクリック



確認画面が表示されるので、「はい」を押下



「状態」が無効に変わることを確認

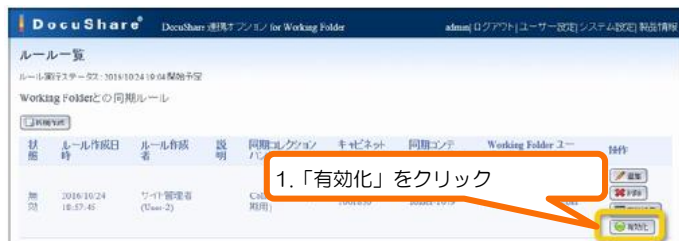
これでWorking Folder連携設定を無効にしました。

DocuShare連携に必要な作業

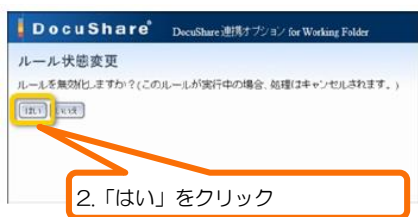
ルール設定有効化手順（メンテナンス後に実施）

DocuShareとWorking Folderの連携設定を、事前に無効化する手順について説明します。この手順には、DocuShareの管理画面を使用します。

* 画面イメージは、DocuShare 連携オプション for Working Folder 7.0.6を例としています



[ルール一覧]画面で、有効にするルールに対応する[有効化]ボタンをクリック



確認画面が表示されるので、「はい」を押下



「状態」が有効に変わることを確認

これでWorking Folder連携設定を有効にしました。

NAS連携 (IODEATA) に必要な作業

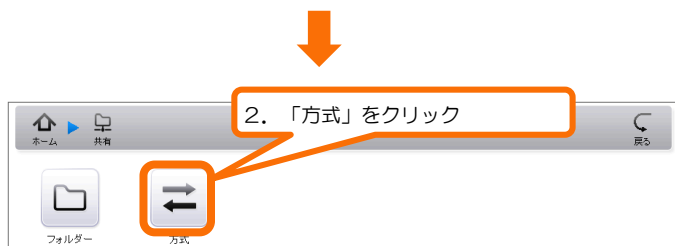
IODATA社製 NAS 連携設定無効化手順 (メンテナンス前に実施)

IODATA社製のNASとWorking Folderの連携設定を、事前に無効化する手順について説明します。この手順には、NASの管理画面を使用します。

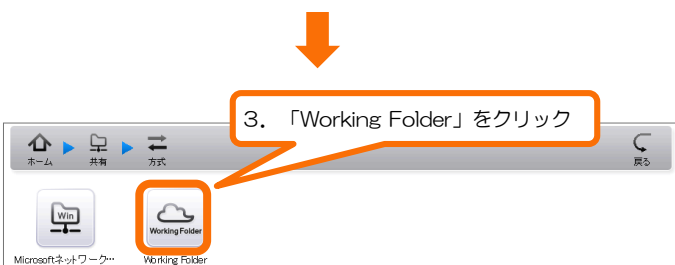
* 画面イメージは、ファームウェアバージョン ver.2.00を例としています



ホーム画面から「共有」を選択



さらに画面上の「方式」を選択



さらに画面上の「Working Folder」を選択



一覧が表示されるので、無効にする設定の「設定変更」を選択

次ページへ続きます

NAS連携 (IODATA) に必要な作業

IODATA社製 NAS 連携設定無効化手順 (メンテナンス前に実施)

前ページより



共有フォルダ名	WF1
Working Folder 連携機能	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
ユーザーID	lnakay
パスワード	*****
キレネット番号	0000000
FIPアドレス	10_LANDISK <input type="button" value="一覧取得"/>
同期方向	<input checked="" type="radio"/> 双方向 <input checked="" type="radio"/> アップロードのみ ダウンロード + 更新監視時間 [1時間]
1ファイルの最大アップロードサイズ	500 MB

Working Folder連携機能を「有効」から「無効」にチェックし、「追加」を押下

6. 「追加」をクリック

これでWorking Folder連携設定を無効にしました。

NAS連携 (IODEATA) に必要な作業

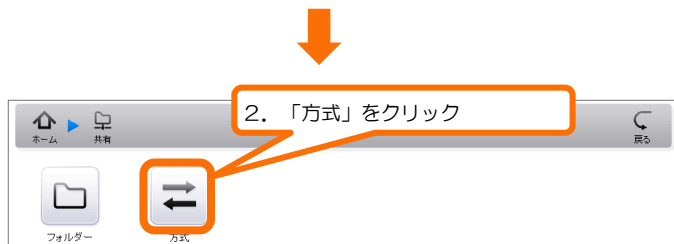
IODATA社製 NAS 連携設定有効化手順 (メンテナンス後に実施)

IODATA社製のNASからWorking Folderへのアップロードを、再度有効化する手順について説明します。

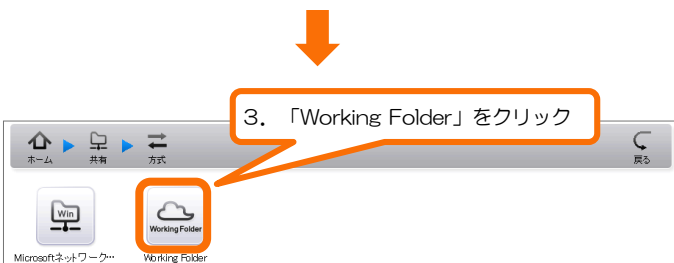
* 画面イメージは、ファームウェアバージョン ver.2.00を例としています



ホーム画面から「共有」を選択



さらに画面上の「方式」を選択



さらに画面上の「Working Folder」を選択



一覧が表示されるので、有効にする設定の「設定変更」を選択

次ページへ続きます

NAS連携 (IODATA) に必要な作業

IODATA社製 NAS 連携設定有効化手順 (メンテナンス前に実施)

前ページより



共有フォルダ名

Working Folder 連携機能

有効 無効

ユーザーID

パスワード

キレネット番号

FIPアドレス

同期方向

1ファイルの最大アップロードサイズ

一括取得

一括

追加

5. 「有効」をチェック

Working Folder連携機能を「無効」から「有効」にチェックし、「追加」を押下

6. 「追加」をクリック



これでWorking Folder連携設定を有効にしました。

NAS連携（BUFFALO）に必要な作業

BUFFALO社製 NAS 連携設定無効化手順（メンテナンス前に実施）

BUFFALO社製のNASからWorking Folderへのアップロードを、事前に無効化する手順について説明します。

* 画面イメージは、ファームウェアバージョン ver.2.20を例としています

設定画面より「Webサービス連携」を選択、「Working Folder連携」の横にある  をクリックして  に切り替えます。





これでWorking Folder連携設定を無効にしました。

NAS連携（BUFFALO）に必要な作業

BUFFALO社製 NAS 連携設定有効化手順（メンテナンス後に実施）

BUFFALO社製のNASからWorking Folderへのアップロードを、再度有効化する手順について説明します。

* 画面イメージは、ファームウェアバージョン ver.2.20を例としています

設定画面より「Webサービス連携」を選択、「Working Folder連携」の横にある  をクリックして  に切り替えます。



これでWorking Folder連携設定を有効にしました。

ArcEPS電子配信機能に必要な作業

ArcEPSジョブ処理停止手順（メンテナンス前に実施）

ArcEPS2.5の電子配信先にWorking Folderを設定している論理プリンターのジョブ処理を停止する手順について説明します。

* 画面イメージは、ArcEPS2.5.3を例としています

ArcEPS管理ツールのプリンター管理設定画面より「ジョブの処理開始：」を「不可能」に切り替えて、[適用]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the ArcEPS management tool interface. The browser address bar displays <http://sugamo.rdh.fujixerox.co.jp/ArcEPS/prtsvcadr>. The page title is 'ArcEPS プリンターサービス管理ツール - sugamo.rdh.fujixerox.co.jp'. The navigation tabs include 'ジョブと履歴', '状態', 'プロパティ', 'リソース', and 'ユーティリティ'. The left sidebar shows a tree view of settings, with 'プリンター管理設定' selected. The main content area is titled 'プリンター管理設定' and contains the following settings:

- アクセス権: [] [追加] [削除]
- 現在の設定: []
- 管理情報:
 - 管理者名: []
 - 設置場所: []
- 受付設定:
 - ジョブの受付: 可能
 - 不可能な理由: []
- ジョブ処理設定:
 - ジョブの処理開始: 不可能
 - 不可能な理由: []
- リザーブ:
 - 状態: リザーブなし
 - 所有者: []
 - ホスト名: []
 - 有効期間の設定: しない
 - 有効期間: 2017年09月07日 17時
 - 最大スプール量: 90% (1~100%刻み 1)

Buttons at the bottom include '最新の情報に更新', '適用', and '元に戻す'.

これで、この電子配信プリンターへのジョブは受け付けますが、Working Folderへのアップロードは実施しないようになります。

ArcEPS電子配信機能に必要な作業

ArcEPSジョブ処理再開手順（メンテナンス後に実施）

ArcEPS2.5の電子配信先にWorking Folderを設定している論理プリンターのジョブ処理を再開する手順について説明します。

* 画面イメージは、ArcEPS2.5.3を例としています

ArcEPS管理ツールのプリンター管理設定画面より「ジョブの処理開始：」を「可能」に切り替えて、[適用]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the ArcEPS web interface for printer management. The left sidebar contains a tree view of settings, with 'プリンター管理設定' (Printer management settings) selected. The main content area is titled 'プリンター管理設定' and includes sections for 'アクセス権' (Access rights), '管理情報' (Management information), '受付設定' (Reception settings), 'ジョブ処理設定' (Job processing settings), and 'リザーブ' (Reservation). The 'ジョブの処理開始' (Job processing start) dropdown menu is set to '可能' (Possible) and is highlighted with an orange box. A callout box points to this dropdown with the text '1. 「不可能」→「可能」に切り替える'. The '適用' (Apply) button at the bottom right is also highlighted with an orange box, with a callout box pointing to it containing the text '2. [適用] 簿宅をクリック'. The page also shows a '最新の情報に更新' (Update latest information) button and a '元に戻す' (Reset) button.

これで、それまでにこの電子配信プリンターに蓄積されていた「処理待ち」のジョブ処理を際開し、Working Folderへのアップロードを実施するようになります。